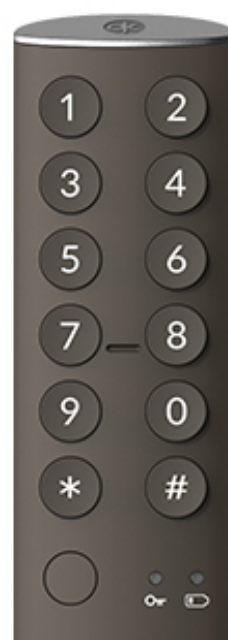


# LF11-PLの管理者用取扱説明書



# 目次

1. LF11-PLの設置及び使用前の注意事項	1p
2. LF11-PLの紹介	2p
3. LF11-PLのColor-Lineup	3p
4. LF11-PLの構成	4p
5. LF11-PLの各部名称	5p
6. LF11-PLの規格	6p
7. LF11-PLの機能表	7p
8. LF11-PLの機能変更	8p
1. パスワードの一回性設定	8p
2. パスワードの永久的設定	8p
3. メロディ音機能の設定/解除	8p
4. メロディ音の調節方法	8p
5. ドア状態感知機能の設定/解除	8p
9. LF11-PLの機能設定方法	9p
1. ユーザーパスワードの永久的設定	9p
2. ユーザーパスワードの一回性設定	9p
3. メロディ音の使用設定/使用解除Toggle(on/off)方式	10p
4. ドアの状態感知使用設定/使用解除Toggle(on/off)方式	10p
5. メロディ音のボリューム調節	10p
10. 管理者用の認証システム	11p
🔑 <b>マスターパスワード(管理者用)</b>	11p
1. マスターパスワードの変更	12p
2. マスターパスワードの使用	13p
🔑 <b>ユーザー暗証番号(お客様用)</b>	14p
🔑 <b>ユーザーパスワードの虚数機能 -</b>	14p
1. ユーザーパスワードを1回限りで使用	15p
2. ユーザーの暗証番号を永久的に使用	16p
11. LF11-PLの状態アイコン及び動作メロディ	17p
12. LF11-PLの故障診断及び処置方法	18p
13. LF11-PLの強制開閉方法	19p
14. LF11-PL RESET(初期化)/バッテリー交換	20p
15. LF11-PLの扉の打穴図面	21p

# 1. LF11-PLの設置及び使用前の注意事項

本ユーザー説明書は、LF11-PLの設置および使用に必要な情報を提供するために準備しました。取扱説明書をご熟知の上取り付けにご使用ください。

設置および使用方法などを守らないために発生する全ての問題は、消費者の責任となります。

## - 注意事項 - 最適な状態で使用するための条件なので必ず守られなければなりません。

1. 無理な衝撃を加えないでください
2. 正常な方法 以外の手段で動作させないでください。
3. 無理に圧力を加えないでください。
4. 直接/間接的に電氣的 衝撃を加えないでください。
5. 強力な磁石などを近づけないでください。
6. 分解しないでください。
7. 表面を鋭いもので掻いたり痛めないでください。

## - LF11-PLの使用環境 -

1. 使用時、周辺の温度は-15℃~55℃及び湿度は95%RH以下
2. 直接/間接衝撃の加わらない安全な場所でご使用ください。
3. 付近に、化学物質がない 場所で 使用しなければならず低い濃度の化学物質が付いたら直ちに拭いてください。
4. 暖房機その他の火気などから十分に、離して使用してください。
5. 強力な電磁波長が発生する機器のある場所では使用しないでください。
6. 赤外線、紫外線、X線などに直接露出、場所では使用しないでください。

## -LF11-PLの管理 -

1. 表面は柔らかい布で軽くこすって拭かなければなりません。
2. 表面に塩素系、漂白剤などがつく場合、水または低い濃度の中性洗剤などを柔らかい生地につけて軽く拭いてください。
3. ベンゼン、ガソリン、シンナーなどで拭いたり、ついたりすると表面が傷つきます。
4. 拭くとき、過剰な水または洗浄剤を使用すると損傷または故障することがあります。  
水気が少ない状態で拭かなければなりません。
5. 定期的に表面を 拭いて、表面の損傷を最小限に抑えてください。
6. 静電気などで持続的であったり、繰り返し衝撃を与えないでください。
7. 周辺に静電気減少のための措置をしてください

## 2. LF11-PLの紹介

(株)OKデジタルは20年間、Digital-Locker-Keyの研究/開発/生産/販売/事業場運営コンサルティングのノウハウと技術力でそれぞれの事業場環境に合った多様な機能を提供することができ、Key本来のセキュリティも一層アップグレードしたLF11-PLは暗証番号でのみ使用するModelです。ロックルの管理が容易な2段階の管理システムを内蔵している自動ロック方式のDigital-Locker-Keyとして、機能を多様に変更して使用できます。



直観的な  
使用中表示



虚数機能で  
セキュリティUP



Micro-USB  
(外部電源供給端子)



Trendyな ELLIPSE-  
Design



ボタンの間隔が広から使いやすい

👉 使用中の表示はオプション機能

### 3. LF11-PLのColor-Lineup



LF11-PL-BK



LF11-PL-WH



LF11-PL-BR



LF11-PL-BU



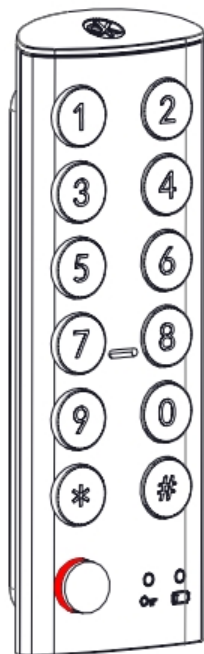
LF11-PL-GR



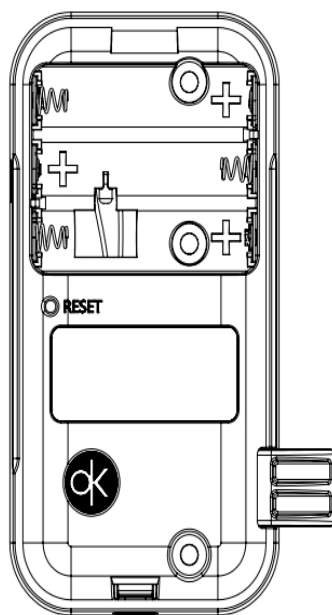
LF11-PL-GY

上記イメージは実際のLF11-PLのカラーと異なる場合があります、事前の予告なく変更されることがあります。  
LF11-PL-BKとLF11-PL-WHを除いた4カラーは注文生産です。

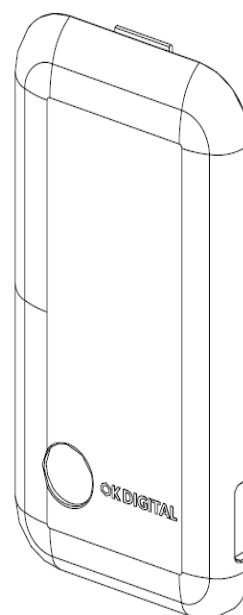
## 4. LF11-PLの構成



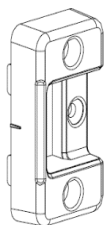
前面 (Front)



後面 (Rear)



Battery-Cover



ブラケット



リンク  
15mm/18mm/20mm



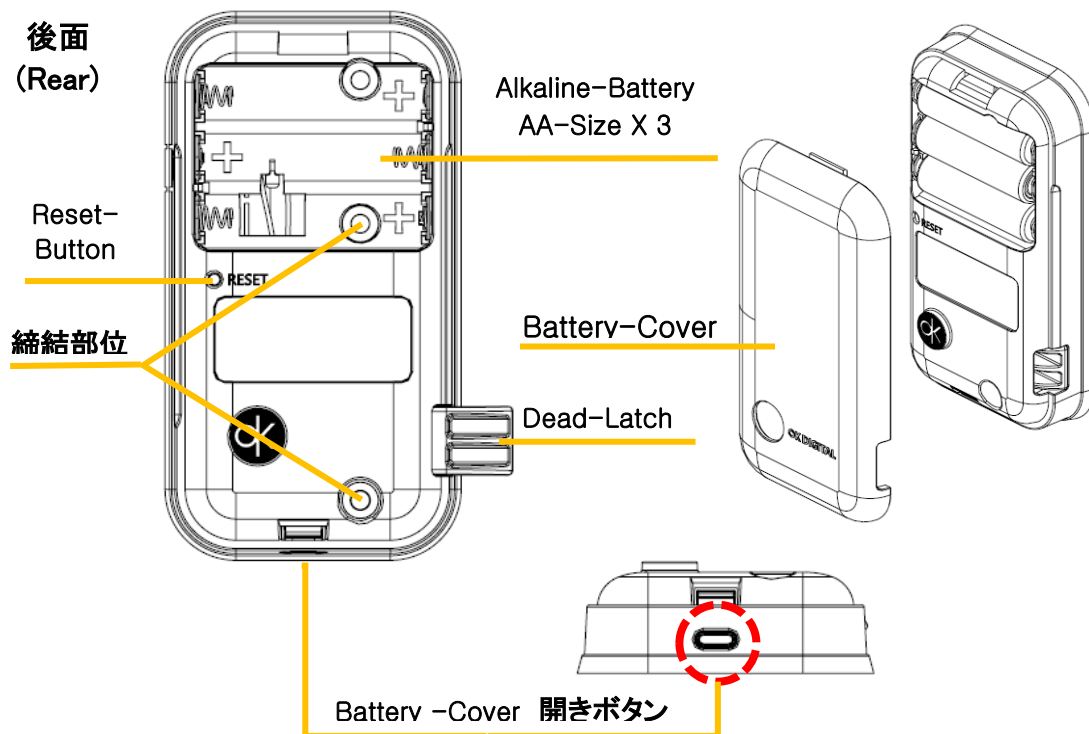
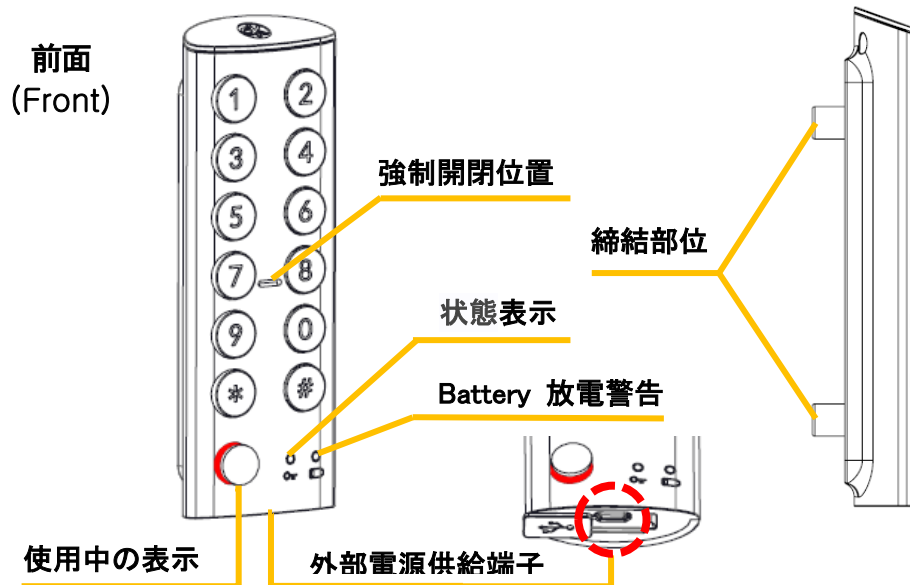
Alkaline-Battery  
AA-Size X3



取り付けねじ  
ボルト x2/スクリュー x2

LF11-PLの構成品は設置環境により変更されることがあります。

## 5. LF11-PLの各部名称



## 6. LF11-PLの規格

---

名称	Digital-Locker-Key
モデル名	LF11-PL
Size	38 mm x 108.4 mm x 16 mm
	69 mm x 128 mm x 25.9 mm
電源供給方式	AA Size Battery x 3 (+4.5 VDC)
認証方法	マスターパスワード、ユーザーパスワード
材質	PC ABS Alloy
扉の厚さ	15 mm, 18 mm, 20 mm
会社名	OKDIGITAL. Co., Ltd.
製造国	Product of South KOREA
KC 適合登録番号	R-R-Okd-LF11-PL
使用環境の温度と湿度	-15℃ ~ 55℃/95%RH 以下

---



## 7. LF11-PLの機能表

1	「0」番ボタン 4秒間押す	永久性（ユーザーパスワード）	
2	「1」番ボタン 4秒間押す	一回性（ユーザーパスワード）	出荷時
3	「2」番ボタン 4秒間押す	メロディ音使用設定	出荷時
		メロディ音使用解除	
4	「3」番ボタン 4秒間押す	ドア状態感知モード設定	出荷時
		ドア状態感知モード解除	
5	「1」+「#」ボタン 4秒間押す	メロディ音のボリューム調整(5段階)	「★」ボタン ボリューム DOWN 「#」ボタン ボリューム UP

## 8. LF11-PLの機能変更

### 1. パスワードの一回性設定

「1」のボタンを4秒間押す → メロディーが発生し、一回性で設定完了  
ユーザーパスワードを使用してドアを開くと、登録されていたユーザーパスワードが削除され、  
ドアは開いている状態です。  
使用するたびに新しいユーザー暗証番号を登録し、ドアをロックする機能です。(手動)  
☞ LF11-PLは出荷時に一回性です

### 2. パスワードの永久性設定

「0」番ボタンを4秒間押す → メロディーが発生し永久性で設定完了  
ユーザーパスワードは、ドアを開ける時だけ入力し、ドアを閉めると自動的にロックされる機能です。(自動)  
☞ 永久性に設定する際、ユーザーパスワードは出荷時に設定された「1111」です。  
☞ 永久性を設定する際、必ずユーザーパスワードを変更してからご使用ください。

### 3. メロディ音機能の設定/解除

「2」番ボタンを4秒間押す→メロディが発生し、設定または解除される(Toggle(on/off)方式です。  
☞ LF11-PLは出荷時にメロディ音使用に設定されています。

### 4. メロディ音の調節方法

「1」+「#」を同時に4秒間押す → メロディ音調節モードに進入  
「#」ボタンを押すとボリュームがますます大きくなり  
☞ ボリューム音は5段階まで調整可能です

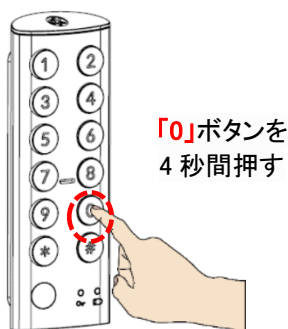
### 5. ドア状態感知機能の設定/解除

「3」番ボタンを4秒間押す→メロディーが発生し、設定または解除されるToggle(on/off)方式です。

## 9. LF11-PLの機能設定方法

1. ユーザーパスワードの永久設定 → ロックが解除された状態でのみ設定が可能です。

ユーザー暗証番号を登録すると、暗証番号変更なく使用する機能です。



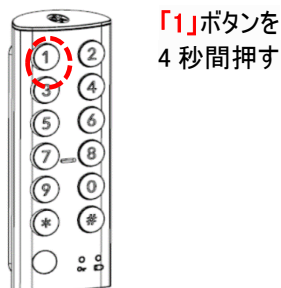
1. 「0」ボタンを4秒間押します。
2. メロディー発生と同時に永久性設定完了

永久性を設定する際、ユーザーパスワードは「1111」に設定されています。ご使用になる前に必ずユーザーパスワードを変更してお使いください。

2. ユーザーパスワード一回性設定 → ロックが解除された状態でのみ設定が可能です。

扉を開くとユーザーパスワードが自動的に削除され、ユーザーが変わるたびに再度、ユーザー暗証番号を登録して使用する機能です。

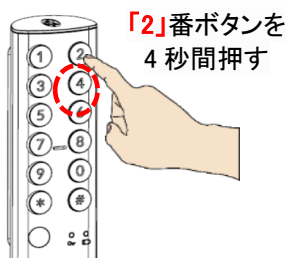
👉 出荷時のユーザーパスワードは、一回性設定です



1. 「1」ボタンを4秒間押します。
2. メロディー発生と同時に一回性設定完了

### 3. メロディ音の使用設定/使用解除Toggle(on/off)方式

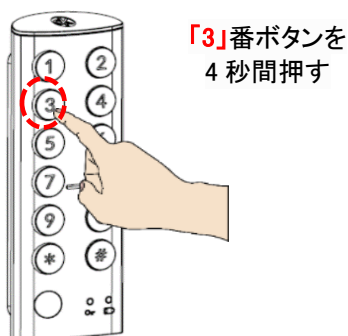
☞ 出荷時にはメロディ音は使用設定です。



1. メロディ音の使用解除  
「2」番ボタンを4秒間押します。メロディ音使用解除
2. メロディ音の使用設定  
「2」番ボタンを4秒間押します。メロディ音使用設定

### 4. ドアの状態感知使用設定/使用解除Toggle(on/off)方式

☞ 出荷時のドア状態感知使用設定です。



1. 「3」番ボタンを4秒間押します。
2. メロディー発生と同時にドアの状態感知機能の使用解除
3. 「3」番ボタンを4秒間押します。
4. メロディー発生と同時にドア状態感知機能の使用設定

### 5. メロディ音のボリューム調節 → ボリュームは最大5段階まで調節が可能です。



1. 「1」+「#」ボタンを一緒に4秒間押しているとボリューム調節モードが始まります。
2. ボリューム調節モードの状態では「#」ボタンを押すとボリュームが大きくなり、「★」ボタンを押すとボリュームが小さくなります。

#### ☞-注意事項

メロディー音を(使用解除)無音に設定してもマスターパスワード使用時/パスワードを5回エラー時/  
Dead-Latchエラー時/強制開閉時には最大警告音が発生します。

## 10. 管理者用の認証システム

### マスターパスワード (管理者用)

LF11-PL を使用するユーザー暗証番号を管理するための目的の暗証番号です。

1. 登録可能な桁の数 -> 4桁~12桁
2. 番号登録個数 -> 1個
3. ユーザーパスワードの登録および変更
4. お客様がユーザーパスワードを忘れた場合、LF11-PLのOPEN

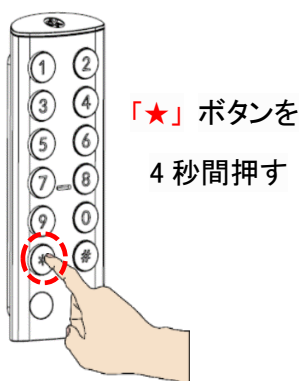
#### -パスワード登録前の注意事項-

1. 必ずドアが閉まっていて、Dead-Latch が開いている状態で登録してください。
2. 事業場環境に合った機能を設定してください。
3. LF11-PL は出荷時のマスターパスワードは「5351」に設定されています。
4. 設置完了後、事業場の管理者は必ずマスターパスワードを変更してください。
5. 登録されているマスタ暗証番号を番間違えて入力した場合は、LF11P のすべての機能が 30 秒間停止されます。30 秒後にもう一度使用してください。

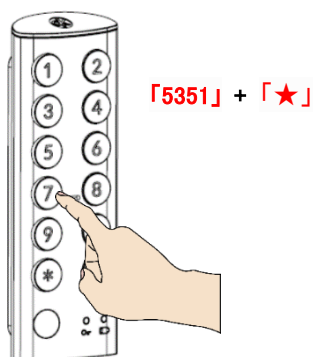
#### -使用中の注意事項-

マスターパスワードが露出された時は否定的な目的で利用されることがありますので、マスターパスワードを変更してお使いください。

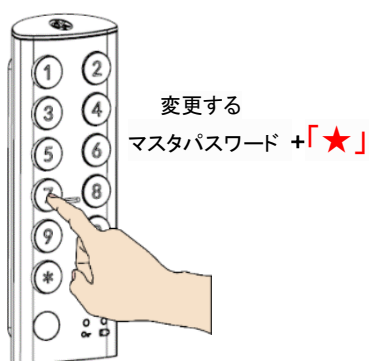
## 1. マスターパスワードの変更



1. 「★」ボタンを4秒間ボタンを押します。
2. メロディー発生と同時にマスターパスワード入力モードに突入



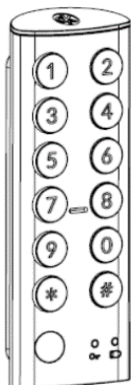
3. 出荷時の番号「5351」 + 「★」
4. メロディー発生と同時にマスターパスワード変更モードに突入



5. 変更するマスターパスワード + 「★」
6. メロディー発生と同時にマスターパスワードの変更完了

## 2. マスターパスワードの使用

マスターパスワード +「★」



1. 登録したマスターパスワード + 「★」
2. メロディー発生と同時に登録されていたユーザーパスワードが削除され、ドアが開いて使用中表示ボタンが入ります。

### ☞登録したマスター暗証番号を忘れてしまった時

1. Battery-Coverを開いた後、クリップを利用してRESETをしてください。
2. RESETをすると出荷時のマスターパスワードである「5351」に変更されます。

「★」ボタンを4秒間押します→メロディー発生後「5351」+「★」+ 変更する番号 + 「★」

.

## 👉 ユーザー暗証番号(お客様用)

### 👉 ユーザー暗証番号の虚数機能

暗証番号を登録する時、他人の視線が感じられる場合、どんな番号でも無作為に入力し他人がいない時、「#」+登録した番号+「#」を入力し、ドアを開閉する機能です。

ユーザーパスワードを使用する際に番号の露出を最小化できるセキュリティが強化された機能です。

### 👉 ユーザー暗証番号の虚数機能の使用方法

「#」ボタンを入力して任意の数字 + 登録するパスワード + 「#」ボタン入力 → パスワード登録完了

### - ユーザーパスワード使用上の注意事項 -

1. 虚数未使用時、ユーザーパスワードは4桁~12桁まで登録可能です。
2. 虚数機能の使用時、ユーザーパスワードは、4桁まで登録可能です。
3. LH11-PLは出荷時に一回性の設定であります。
4. 一回性のユーザーパスワードでドアを開くと、登録されていたユーザーパスワードは自動的に削除されます。
5. ユーザーパスワードを入力して5秒以内にドアを開かないと、ドアはロックされ直して登録されているパスワードは削除されません。
6. 永久的ユーザーパスワードに設定を変更すると、ユーザーパスワードは「1111」に設定されています。必ずユーザーパスワードを変更してください。

### 👉 ユーザーパスワードの変更方法

1. 「#」ボタンを4秒間押します。
2. メロディー発生後 「1111」 + 「#」 → 登録するユーザーパスワード + 「#」
3. ユーザーパスワード変更完了。

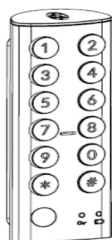


## 1. ユーザーの暗証番号を一回性で使用

### ☞ ドアを閉める時

#### 1. 虚数を使わない時

登録する  
ユーザーパスワード + 「#」



1. 門を閉めます。
2. 登録するユーザーパスワード+「#」
3. ドアが閉まって使用中の表示ボタンが飛び出す

#### 2. 虚数使用時

「#」 + 登録する  
ユーザーパスワード + 「#」



1. 門を閉めます。
2. 「#」ボタンを押します。
3. どんな番号でも無作為入力  
(他人の視線が感じられる場合)
4. 登録する暗証番号 + 「#」
5. ドアが閉まって使用中の表示ボタンが飛び出す

### ☞ ドアを開ける時

#### 1. 虚数を使わない時

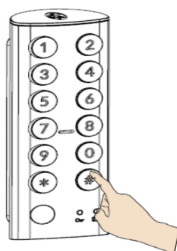
登録した  
ユーザーパスワード + 「#」



1. 登録したユーザーパスワード + 「#」
2. ドアが開くと同時に登録したパスワードは削除され  
使用中表示ボタンが入ります。

#### 2. 虚数使用時

「#」 + 登録した  
ユーザーパスワード  
+ 「#」



1. 「#」 ボタンを押します。
2. どんな番号でも無作為入力  
(他人の視線が感じられる場合)
3. 登録した暗証番号 + 「#」
5. ドアが開くと同時に登録したパスワードは削除され  
使用中表示ボタンが入ります。

## 2. ユーザーの暗証番号を永久性で使用

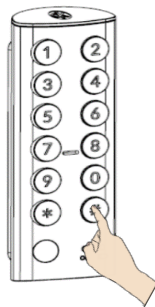
### ☞ ドアを閉める時

ドアを閉めると自動的にロックされ、使用中の表示ボタンが飛び出します。

### ☞ ドアを開ける時

#### 1. 虚数を使わない時

登録したユーザー  
パスワード + 「#」



1. 登録した暗証番号 + 「#」
2. ドアを閉めると自動的にロックされ、使用中の表示ボタンが飛び出します。



#### 2. 虚数使用时

「#」 + 登録した  
ユーザーパスワード  
+ 「#」



1. 「#」 ボタンを押します。
2. どんな番号でも無作為入力(他人の視線が感じられる場合)
3. 登録した暗証番号 + 「#」
4. ドアが開くと同時に使用中表示ボタンが入ります。

# 11. LF11-PLの状態アイコン及び動作メロディ

区切り	名称	カラーの種類	用途
	キー アイコン	緑色, 赤色, 黄色	ロック状態表示
	バッテリー アイコン	赤色	バッテリー 交換時期お知らせ

メッセージの種類		状態		
ボタンを入力	アイコン	緑色 1 回 点滅	メロディ	メロディ 1 回
モードに進入	アイコン	-	メロディ	メロディ 3 回
パスワードのミスマッチ	アイコン	赤色 4 回 点滅	メロディ	メロディ 4 回
パスワードの削除	アイコン	赤色 8 回 点滅	メロディ	メロディ 4 回
戸を開く	アイコン	緑色 3 回 点滅	メロディ	メロディ 4 回
戸を閉める	アイコン	赤色 3 回 点滅	メロディ	メロディ 3 回
パスワードの停止	アイコン	-	メロディ	メロディ 6 回
パスワードの一致	アイコン	緑色 2 回 点滅	メロディ	メロディ 2 回
未登録	アイコン	赤色 3 回 点滅	メロディ	メロディ 6 回
機能設定	アイコン	緑色 3 回 点滅	メロディ	メロディ 2 回
機能解除	アイコン	赤色 3 回 点滅	メロディ	メロディ 2 回
初期化 (RESET)	アイコン	キーアイコン黄色 1 回 点滅 バッテリーアイコン黄色 1 回	メロディ	メロディ 1 回
Dead-Latch が引っ掛かる	アイコン	キーアイコン黄色 2 回 点滅, バッテリーアイコン黄色 2 回 点滅,	メロディ	メロディ 4 回
強制開閉警報	アイコン	キーアイコン黄色 2 回 点滅	メロディ	メロディ 5 回/20 秒間持続
Battery の入れ替えのお知らせ	アイコン	バッテリーアイコン 5 回 点滅	メロディ	メロディ 6 回
パスワードの登録	アイコン	緑色 3 回 点滅	メロディ	メロディ 2 回
マスター パスワードの登録モード	アイコン	赤色 8 秒間 持続	メロディ	-
ユーザ パスワードの登録モード	アイコン	グリーン 8 秒間 持続	メロディ	-
登録済みのカード	アイコン	赤色 2 回 点滅	メロディ	メロディ 5 回
バッテリーの投入時	アイコン	-	メロディ	メロディ 5 回

## 12. LF11-PLの故障診断及び処置方法

---

### ➤ ボタンを押しても反応がない場合

1. 機能設定によってメロディーが無音に設定されていることがあります。

メロディーモードに設定してください。

2. バッテリー放電の恐れがあります。外部電源供給端子に USB 補助 Battery を接続

した状態でマスターパスワードまたはユーザーパスワードでドアを開いてください。

3. 何の反応もない場合、(株)OK デジタルまでご連絡ください。

### ➤ パスワードを 5 回エラーした時

すべての動作が約 30 秒間停止されます。30 秒後にパスワードを入力してください。

(マスターパスワード/ユーザーパスワード共通)

### ➤ ユーザーパスワードが思い出せない場合

マスターパスワードでオープンした後、ユーザーパスワードを新たに登録します。

### ➤ ドアが開かない場合

マスターパスワードでドアを開けます。それでもドアが開かない場合

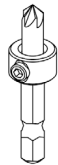

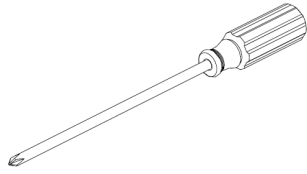
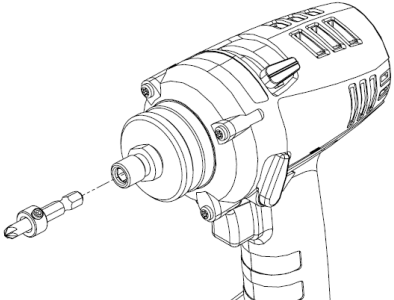
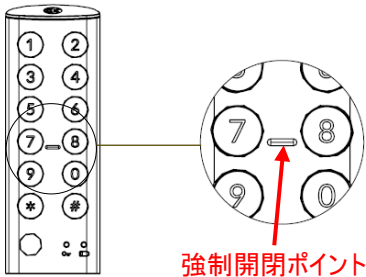
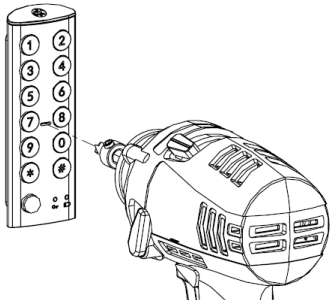
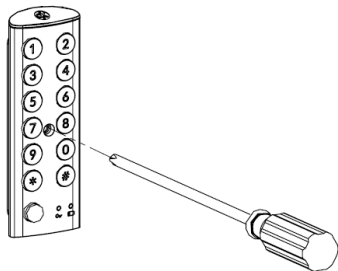
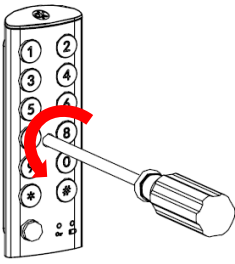
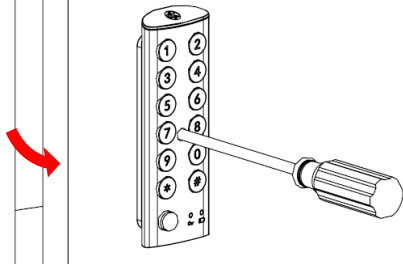
(株) OK デジタルまでご連絡ください。

### ➤ ドアが閉まらない場合

ドアのたるみや服がドアの間に引っかかった場合、Dead-Latch 引っかかり警報が発生し、

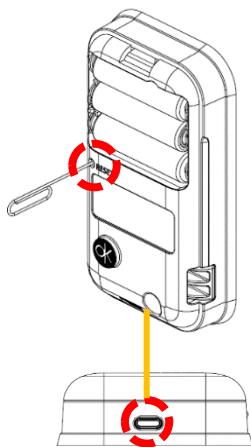
これは製品の問題ではありませんので、ロッカーの状態を点検してください。

# 13. LF11-PLの強制開閉方法

強制開閉時準備物		
強制開閉ビット(別途購入)	電動ドリル	ドライバー(+, -)
		
<p>1</p>  <p>電動ドリルに強制開閉ビットを接続してください。</p>	<p>2</p>  <p>製品の強制開閉ポイントを確認してください。</p>	
<p>3</p>  <p>強制開閉ポイントに電動ドリルを使用して穴を加工してください。</p>	<p>4</p>  <p>加工された穴にドライバーを入れてください。</p>	
<p>5</p>  <p>ドライバーを反時計回りに回転させなさい。</p>	<p>6</p>  <p>ドライバが固定された状態でドアを開けると、強制開閉が完了します。</p>	

## 14. RESET(初期化)/バッテリー交換

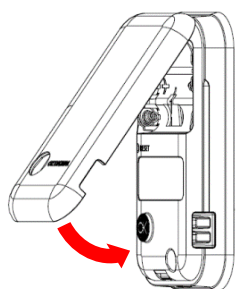
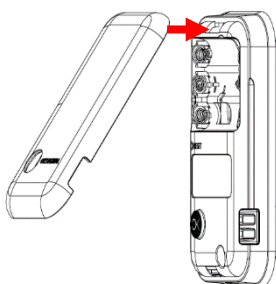
### Reset(初期化)



Battery-Cover 開きボタン

1. Battery-Cover を開いた後、クリップを利用して RESET ボタンを 3 秒以押しとメモリ発生後 LF11-PL は RESET(初期化)状態になります。
2. 登録されていたマスターパスワードとユーザーパスワードは削除されます。
3. マスターパスワードは出荷時に設定されていた「5351」に変更され、  
永続性ユーザーパスワードは出荷時に設定されていた「1111」に変更されます。
4. マスターパスワードとユーザーパスワードを再び登録してください。

### Battery 交換方法

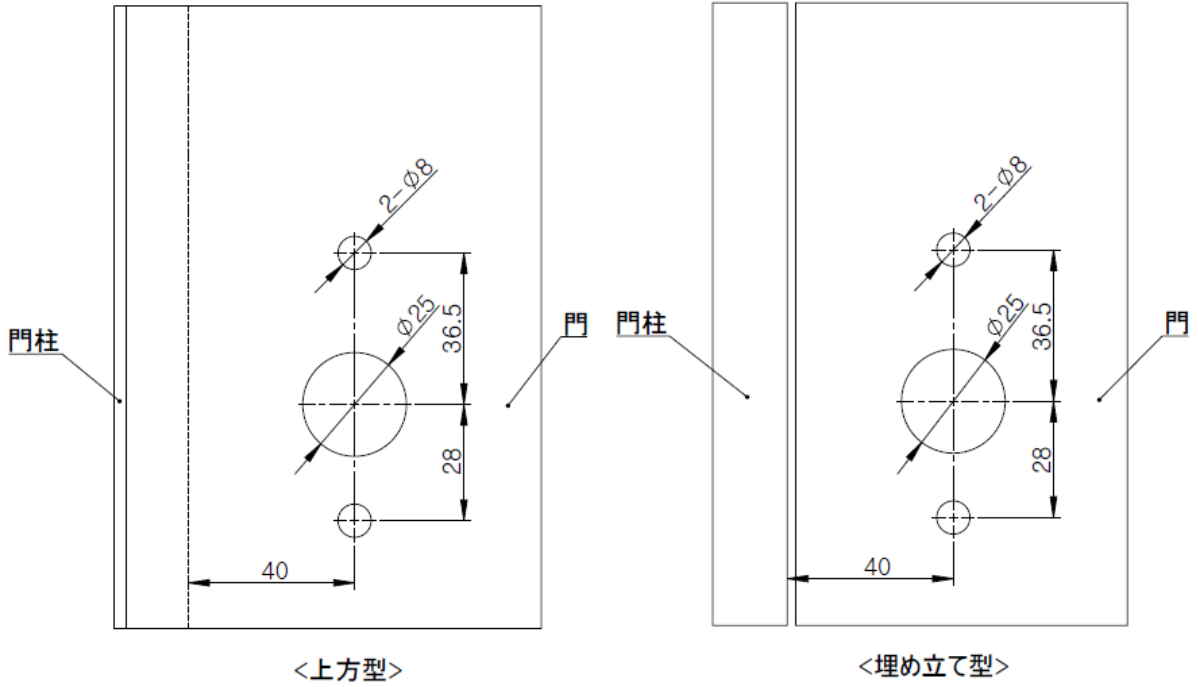


1. 後面部位の LF11-PL に内蔵されたバッテリー電圧が落ちると一定周期ごとに前面部位のバッテリーアイコンランプが点滅しながらバッテリーの状態を知らせます。この場合には新しいバッテリーに交換してください。
2. Battery を入れ替えても LF11-PL の機能は変更されません。
3. Battery 交換後 Cover をカチッと音がするように押して入れます。

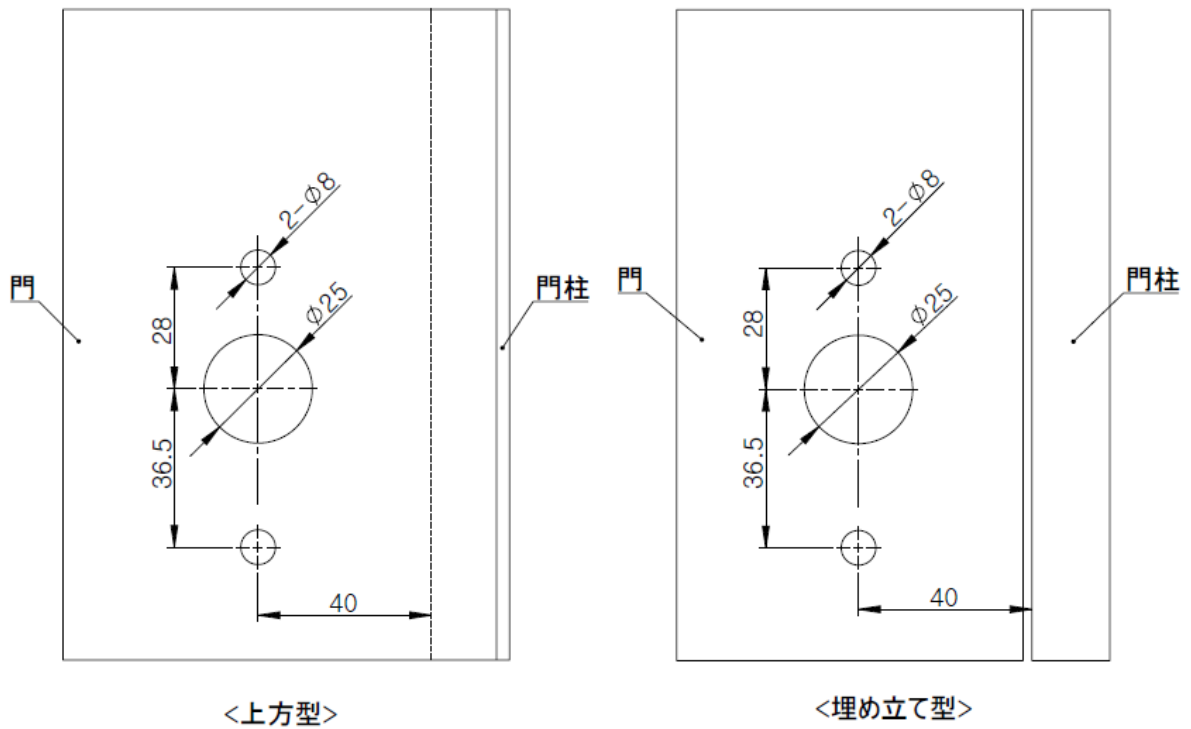
※ Battery Cover が正確にはめ込まれているか必ず確認してください。

# 15.LF11-PLの扉の打孔図面

## 右側扉型



## 左側扉型



# 兩扉型

